

高知県立消費生活センター

地域見守り情報



「個人情報の削除」を持ちかける電話に注意！！

消費生活センターなどの公的機関をかたり、「あなたの個人情報が登録されているので、削除しましょう」と持ちかけて、最終的にお金をだまし取ろうとする事例について、相談が相次いでいます。個人情報の大規模な流出が新聞などで報道されていることに便乗した劇場型詐欺と思われ、注意が必要です。

【県内事例①】 消費生活センターの職員を名乗る男から電話があり、「あなたの名前がリストに載っている。削除することができるので、A氏を紹介する」と言われた。間もなくAから「削除の費用を立て替えたが、あなたが自分で支払ったことにするように」と連絡があった。その後、今度はBという男から電話があり、「削除の費用を振り込んだか」と聞くので、Aの指示どおり「自分が支払った」と言うと、「自分で払っていないことは分かっている。あなたのしたことは詐欺だ。警察沙汰になりたくなければ今200万円振り込め」と言って、お金を引き出す郵便局を指定された。
(80代女性)

【県内事例②】 国民生活センターを名乗って電話があり、「色んなところにあなたの電話番号が登録されている。3か所のうち2か所は削除できたが、A社だけできていない。削除はB氏が受け付けているので、電話してほしい」と言われた。教えられたBの番号に電話すると、A社に電話するよう促され、A社に電話すると「今後必要になるので、あなたの個人番号を伝えておく」と6ケタの番号を言い渡された。その後、A社から電話があり、「あなたの個人番号とBの名前で、電話番号を削除するための費用3千万円が振り込まれたが、これは不正だ。取り消すための費用がかかるが預金はいくらあるか」と聞かれた。定期預金の額を答えると「定期を解約して宅配便で送るように」と指示され、「誰にも言ってはいけない」と口止めされた。
(80代女性)

アドバイス

個人情報が...



©KANAGAWA2013

1. 公的機関の職員が個人情報の削除について電話することはありません。相手にせずきっぱりと断りましょう。
2. 現金を宅配便で送らせる手口も増えていますが、いったん送金してしまうと、お金を取り戻すのは困難です。指示されても、絶対に聞いてはいけません。
3. 不審に感じたときは、すぐに警察（全国共通短縮ダイヤル#9110）や消費生活センターへ連絡して下さい。

☎ 高知県立消費生活センター 088-824-0999